

シルバー人材センターの情報がいっぱい！ ぜひお読みください

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第112号
平成30年
1月1日号

五福祥來

戌戌元旦

戌



五福祥來(ごふくしょうらい) 五つの福(長寿・富裕・無病・仁徳・天命)が
めでたく寄り集まつくるとの意。今年も健康で幸せな年になりますように。

小正月の行事 左義長

編集・発行

公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

広報委員会

(本 部) 西町 873-7

☎ 0942(35)5229

(西部出張所) 三瀬町玉満 2949-1

三瀬生涯学習センター2階

☎ 0942(64)5671

(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2

☎ 0942(47)6700

魅力あるセンター を目指して

理事長 奈良崎 洋治



あります。
そして人口が減少し高齢化が進む中、シルバー人材センターには、国そして地域から、高齢者に就業機会を提供する重要な機関として、大きな期待が寄せられています。私たちは、これらの期待に応え、会員拡大そして地域の多様なニーズに応える事業の充実・拡大・多様化に取り組んでいかなければなりません。

新年おめでとうございます。
発注者の皆さま、関係者の皆さまそして会員の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのことじお慶び申し上げます。平素は、シルバー人材センターの事業運営につき格段のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、わが国の経済は、緩やかな成長基調にあり、雇用状況も良好な状況が続いております。全国のシルバー人材センター事業についても、契約金額は増加へと転じ、会員数も減少から横ばいへと、事業環境が改善する兆しが見えつつ

あります。
むち、シルバー人材センターには、国そして地域から、高齢者に就業機会を提供する重要な機関として、大きな期待が寄せられています。私たちは、これらの期待に応え、会員拡大そして地域の多様なニーズに応える事業の充実・拡大・多様化に取り組んでいかなければなりません。

本センターを取り巻く環境は、依然厳しいものがありますが、健全な法人運営を基盤に、変化に対応した事業展開と、高齢期の皆さんからみて、魅力あるシルバー人材センターであることを目指してまいります。発注者、関係者として会員の皆さまには、旧年に倍するご支援ご協力を改めてお願いする次第です。

最後になりますが、会員お一人おひとりが、シルバー人材センターでの様々な活動を通じ、健康で幸多き日々を送られることを祈念し、新年の挨拶いたします。

年頭のべあいさつ

久留米市長

榎原 利則



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに初春をお迎えのことじ、心よりお慶び申し上げます。またシルバー人材センターの会員の皆様が、豊富な経験や技能、知識を活かして積極的に社会参加を通していただき、活力ある地域社会の発展にご尽力されておりまことに、深く感謝と敬意を表します。

さて、我が国は少子化・超高齢社会を迎え、生産年齢人口も減少傾向にあります。経済や社会への影響も

懸念されており、高齢者の皆様が、まさに現役世代として活躍され、地域社会を支えていただいくことが重要だと考えております。

このような中、久留米市は持続可能な地域社会の形成を目指して、「久留米市キラリ創生総合戦略」を策定し、高齢者の現役活躍の支援に取組んでおります。

シルバー人材センターは、健康で働く意欲があり、生きがいづくりや社会参加を望む高齢の方々に、短期的・臨時的な就業の機会を提供されています。

これらは、高齢者の能力を活かした活力ある地域づくりを目指す上で欠かすことができない事業であり、久留米市といたしまして、連携を強化し高齢者の現役活躍を支援して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

結びとなります。会員の皆様には安全と健康に留意され、活動に取り組んでいただきますとともに、シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

「あいわつ 総務部長 濱北 曜士



明けましておめでとうございます。

元日の輝く朝日に照らされた会員の皆様のお顔を想いつつ平穏な1年になるようお祈り申し上げます。

さて、今年平成30年は節目の年であるのと同時に、久留米市シルバー人材センターにとどても新たな5年間のスタートの年となります。前期5ヶ年の中期計画が終わり、平成30年度から34年度までの中期計画がスタートすることになります。3年後、5年後のセンターのるべき姿、或いはセンターに対する熱い思いを胸に、この1年のスタートができぱと願っています。

総務部として今年もまた、永遠のテーマである会員拡大に向けて努力を続けてまいります。昨年は初めての試みとして、東西出張所を基点として「お仕事説明会」を開催し、お集まりいただいた人数としては成功だったと自負しているところです。この事については、今年もまた地区担当理事の皆様や事務局の協力を得て、会員拡大に向けて新しい方法にチャレンジしながら進めて参りますので、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

「お仕事説明会」を開きました

総務部の本年度事業計画の一環として、東部地区および西部地区で、次のとおり「お仕事説明会」を開催しました。

東部地区	日時…9月27日（水）10時～
会場…東部出張所	
参加人数…7名	

西部地区	日時…9月30日（土）10時～
会場…三潴生涯学習センター	
参加人数…29名	

初めての試みとしては多くの方にご参加いただき、たいへん感謝しております。参加された方は熱心に話を聞かれ、就業に関する質問もありました。会終了後は個別面談を行い、数名の方に入会申込受付を提出していただきました。今後も、より多くの方に会員になつていただけるよう継続していきます。地区担当理事、総務委員の方々、さらに各出張所の事務局の皆さんにもご協力いただき、たいへんありがとうございました。



西部地区



東部地区

平成30年度の会費納入・誓約書提出のお願い

平成30年度の会費（3000円）・誓約書の納入・提出の受付を、1月からセンター一本部・東部出張所・西部出張所にて開始

いたします。
4月末日までに納入・提出いただきま
すようお願いいたします。

7	施設管理	田主丸そよ風ホール	1人	月～金: 17:00～22:00 土/日/祝: ① 8:30～17:00 ② 17:00～22:00 (毎週月曜日・祝日休館)	有	毎日1名就業
8	駐輪場管理	西鉄高架下駐輪場	4人	① 6:00～12:00 ② 12:00～18:00 ③ 18:00～23:30 ※上記の3交代 毎日就業	有	2名×9班体制
9	駐輪場管理	東町地下駐輪場	5人	① 6:00～12:00 ② 12:00～18:00 ③ 18:00～23:30 ※上記の3交代 毎日就業	有	4名×8班体制
10	駐輪場管理	JR西口・東口駐輪場	2人	① 6:00～12:00 ② 12:00～18:00 ③ 18:00～23:30 ※上記の3交代 毎日就業	有	2名×10班体制
11	駐輪場管理	花畠駅駐輪場	1人	6:30～9:30	有	月～金: 2名就業
12	駐輪場管理	櫛原駅駐輪場	1人	6:30～8:30	無	月・木: 1名就業
13	駐輪場管理	宮の陣駅駐輪場	2人	6:00～9:00	有	火・水・金: 1名、月・木: 2名就業
14	放置自転車 防止啓発	西鉄久留米駅周辺	1人	8:00～11:00 13:00～17:00	有	平日:午前3名、 午後2名就業/ 土日祝: 2名就業
15	迷惑駐車等 防止啓発	明治通り、西鉄久留米駅 東口広場周辺	1人	毎月1日・10日・20日 10:30～12:30 13:00～16:00	有	2名×2班体制
16	駐車料金徴収等	東町市営駐車場	1人	① 6:00～12:00 ② 12:00～18:00 ③ 18:00～24:00 ※上記の3交代 毎日1名就業	有	毎日1名就業
17	駐車料金徴収等	小頭町市営駐車場	1人	① 8:00～15:00 ② 15:00～22:00	有	毎日2名就業
18	駐車料金徴収等	千歳プラザ東館駐車場	1人	17:00～23:00の間で 貸出状況による時間	無	毎回1名就業
19	施設管理(夜間)	久留米地場産振興センター	1人	17:00～21:00 ※その日の予約状況により就業時間の 変動あり。	有	毎回1名就業
20	施設管理	職員共済会館(メルクス)	2人	毎日17:30～21:30 土/日/祝日:13:30～17:30 指 定 日: 8:30～16:30	有	毎日1名就業
21	体育館管理	荘島体育館	1人	毎日17:30～21:30 土/日/祝日:13:30～17:30 指 定 日: 8:30～16:30	有	毎日1名就業
22	自転車貸出 受付管理	百年公園サイクリング センター	2人	土/日/祝日:8:30～17:30 (夏休み期間:8:00～19:00) 尚、12・1・2月は休業月	有	2名就業
23	施設管理	特養ホーム 光寿苑	1人	毎日17:30～8:30	無	毎日1名就業
24	施設管理	特養ホーム 桜花台園	2人	毎日18:00～8:30 (仮眠:23:30～5:00)	無	毎日1名就業
25	建物管理	エバーライフ ネアシティ 久留米式番館(マンション)	1人	月～土(日・祝日休み): ① 8:00～16:00 ② 10:00～18:00	有	毎日2名就業
26	病院夜間管理	ツジ胃腸科医院	1人	毎日18:30～7:30 (仮眠:22:00～5:30)	有	毎日1名就業
27	施設管理	有馬記念館	2人	毎日9:00～17:30 (毎週火曜日は休館日) その他就業あり	無	毎日2名就業 (休館中 は1名)
28	施設管理	特養ホーム 長生園	1人	毎日18:30～翌8:00	有	毎日1名就業
29	施設管理	南部保健センター	2人	月～金:17:15～21:00 土曜日:① 9:00～15:00 ② 15:00～21:00 日・祝:9:00～17:15	無	毎日1名就業
募集人員合計			44人			

就業会員募集のお知らせ

下記要領により、平成30年度の「適正就業」による補充人員を募集します。

記

募集期間：平成30年1月15日（月）～2月2日（金）

申込要領：**センター窓口**（本部、東・西出張所）で「就業申込書」に希望就業場所を1ヵ所記入し、提出してください。（電話での受付は致しません。）

抽選日時：平成30年2月15日（木）13:30～ 抽選会場：本部2階 研修室

抽選には**希望者本人が出席してください。（欠席の場合は応募取り消しとします）**

※駐車場が手狭なので、当日はなるべく交通機関をご利用ください。

応募要件：① 未就業者、単発就業会員

② 施設管理の今年度末終了予定会員（ただし、現在就業している施設には、原則応募できません。）

③ 職群班、職域班に所属しており、今年度末にその班を退く申し出をし、決定した会員

選考方法：就業場所ごとに ① 未就業会員及び単発就業会員 ② 繼続就業会員（3月末で現就業先が終了し、他の施設管理を希望する会員）③ 職群班、職域班に所属しており、3月末にその班を退く申し出をし、決定した会員 の順で抽選を行い決定します。

応募のなかった就業場所については、一巡目の選考から漏れた会員より、二巡目で再度抽選を行い決定します。

就業期間：① 就業期間は、平成30年4月1日～平成31年3月31日の1年間とする。

② 同一就業先の就業は、原則、最長5年間とする。

③ 都合により就業期間中に辞める場合は、少なくとも1ヵ月前に申し出ること。

《募集する就業場所および補充人員(平成29年12月現在)》

No.	就業内容	就業場所	補充人数	就業時間	交替就業	備考
1	庁舎管理 (夜勤有)	三潴総合支所	1人	月～金：①17:00～22:00 ②18:00～翌8:30 土/日/祝：③ 8:30～19:30 ④19:30～翌8:30	有	毎日1名就業
2	公園管理	水沼の里2000年記念の森 公園清掃管理	1人	毎日：8:30～16:30	有	毎日2名就業
3	施設管理 (夜勤有)	城島ふれあいセンター	1人	A 8:30～17:00 B 17:00～22:00 C 17:00～翌8:30 D 13:00～15:00 ※その日の予約状況により就業時間の変動あり。	有	毎日1名就業
4	施設管理	北野生涯学習センター 本館	1人	月～金：17:15～22:15 土： 8:30～17:00 17:00～22:00 日： 8:30～17:00 (第3日曜日・祝日休館)	有	毎日1名就業
5	公園管理	コスモスパーク北野	1人	4月～11月： 8:30～17:30 12月～3月： 8:30～12:30 16:30～17:30	有	毎日1名就業
6	庁舎管理 (夜勤有)	田主丸総合支所	2人	月～金：①17:00～22:00 ②17:00～翌8:30 土/日/祝：③ 8:30～17:00 ④17:00～翌8:30	有	毎日1名就業

「あいさつ 事業部長 廣渡 正昭



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、穏やかな平成30年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より「事

業部」運営につきまして、格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当センターはここ数年、事業総契約金額は微額ながら伸びを示しています。事業部では、多様化する就業ニーズに対応するため、援農隊、空き家管理、ワンコインサービス等の新規事業に取り組んでいます。また、「パソコン教室」は毎週の開設により当センターのイメージアップに貢献しています。

一方、高齢化が進む中で、シルバー人材センターには各方面から大きな期待が寄せられております。特に介護予防、日常生活支援事業は、当センターの今後の取組みの課題と考えられます。

今年、事業部では「事業委員会」「女性委員会」「援農隊推進委員会」を主軸に、地域社会の様々な要望に応えるために、関連委員全員で積極的に取り組む所存です。皆様のご協力をお願い致します。

結びにあたり、会員各位のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

平成29年 事業部関連研修会（講習会）実施実績

事業部関係で実施した1年間の研修会の受講会員数は 延べ516名です

	講習会名	回数	延べ受講会員数	講師	備考
[1]	新入会員研修会	6回	170	事業部	H28.12月～H29.10月
[2]	剪定講習会	2回	87	剪定8班	5月・11月
[3]	柿畠実務研修会	4回	69	県農林普及センター	4月・5月・7月・11月
[4]	農作業講習会	3回	44	県農林普及センター	8月・10月・11月
[5]	接遇講習会	2回	96	一部外部講師	職域班新人・家事援助
[6]	草刈講習会	1回	30	三瀬草刈班	9月
[7]	筆耕講習会	2回	20	会員	11月・1月
合 計		20回	516		

「援農隊推進委員会」を設置

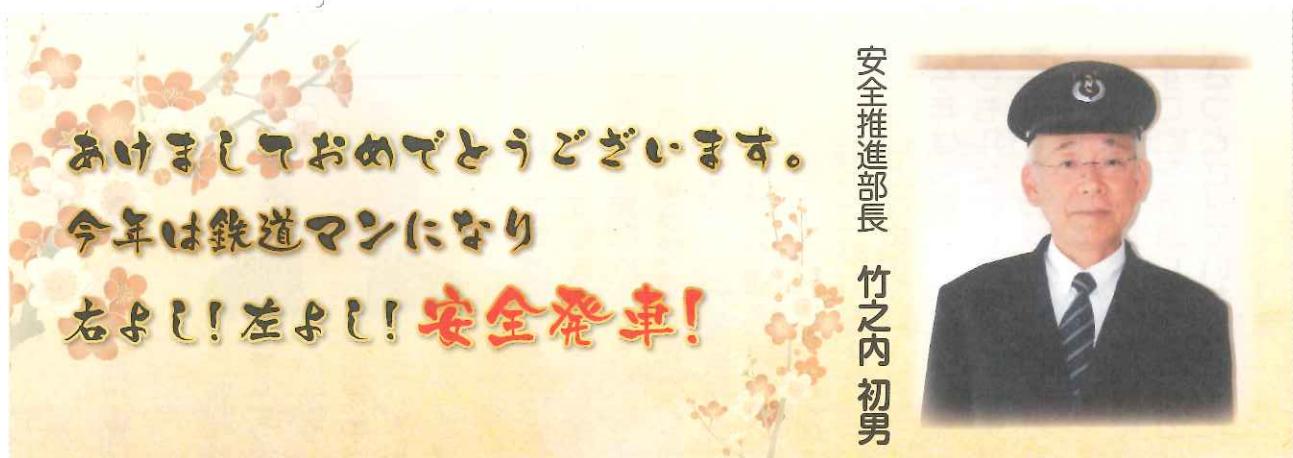
人手不足農家の手伝いになればと平成27年に発足した「援農隊」は、平成27年度の就業会員124名、28年度は117名のご協力をいただき、大きな成果を収めました。対外的にも「県農林普及指導センター」「農業協同組合」との連携体制も整いました。

今後さらに農作業分野の就業機会を増やすため、この度「援農隊推進委員会」を設置しました。委員会の期間は平成31年3月31日迄です。これまでも以上に農作業のご協力ください。

「工務班」を新設します

現在、大工・左官工事・塗装工事等は、受注に際して、技術をお持ちの会員の方にその都度お願いをしていますが、十分に対応できていません。この分野は、やり方によってはもうと受注を伸ばせると考えられますので、平成30年4月1日付けて「工務班」を新設の予定です。

左官、大工、塗装作業及び簡単な電気工事や水道蛇口の取替等の技術をお持ちの方は事業委員会にお申し出ください。よろしくお願い致します。



謹賀新年

継続

謹んで新春のお喜びを
申し上げます

本年も「健康第一
安全第一のご安全な一年」で
ありますように

不变

平成30年(2018年) 元旦
安全推進委員 一同



会員の皆様 あけましておめでとうございます

旧年中は安全に関するご理解と安全推進の積極的な取り組みを頂き感謝申し上げます

昨年は会員の重傷災害が数年ぶりに発生(3件)したり、交通事故が増加する等

安全に関しては、非常に憂慮すべき年でした。

今年度はさらに皆さんの協力を得て事故のない健康で安全なセンターにしていきたいと思います。

本年度の重点的な活動

「4大事故」防止

- ① 植木剪定作業時の脚立からの落下、倒れ事故防止
- ② 草刈時の草刈り機との接触、小石飛事故防止
- ③ 就業途上、就業中の交通事故防止
- ④ 清掃作業時のつまづき、滑りによる転倒事故防止

取り組んで見えた課題と対策

- ① 植木剪定時の転落(樹上、脚立から) → 安全確認の徹底、安全ロープなどの使用
- ② 草刈時の小石跳ね → 周囲の安全確認、ネットの活用
- ③ 就業途上、就業中の交通事故防止 → 安全確認の徹底、余裕を持った行動
- ④ 作業現場の安全確認不備 → 車両バック時の誘導
作業時の周囲の確認

いよいよ

女性委員長 日吉 光代



新年おめでとうございます。

旧年中はい

ろいろとご

協力ありがとうございました。

本年度も、女性委員会委員一同、女性を中心に会員の拡大に努めてまいります。

おたのしみ会も今年での年田を迎えるが、これも会員の皆さまのご協力があればこそだと、心より感謝申し上げます。今後ともより一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年は「戌(いぬ)年」です。わたしも年女として「いつも笑顔で楽しく」をモットーに頑張りたいと思っています。

皆さまも「健勝で」活躍されますことを祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。

28日と3月25日に参加します。ぜひお立ち寄りください。

詳細は同送チラシをご確認く

イベント参加のご報告

10月7日（土）10時～16時
諏訪野町えーるピア

11月11日（土）～12日（日）
10時～16時
西日本公園リサーチパークビル

くるめふるやまつり農業まつり



交流会の報告とお知らせ

女性委員会主催の会員交流会を
今年度は今までに2回開催しました。

第1回は9月28日（木）にセンター本部研修室で、第2回は11月15日（水）に三潴生涯学習センターでそれぞれ行いました。

今年はコーラスの田中先生をお迎えして、美しい日本の四季の歌や懐かしい唱歌をみんなで大きな声で歌って楽しいひと時を過ごし、最後にはシン「グゲームで大いに盛り上りました。

第3回の交流会は2月8日（木）13時30分から善導寺校区コミュニティセンター2階で行います。

東部地区の方だけでなく、前回・前々回に出席できなかった方も、ぜひお友達とお誘い合わせの上お越しください。みんなで大きな声で歌ってストレスを解消し、リフレッシュしましょう。
詳細は、折込みの案内チラシをご覧ください。

第1回会員交流会

9月28日（木）12：30～
本部2階研修室



本部での交流会は恒例のバザーも行いました。出品ご協力ありがとうございました。



最初は小さかった声も次第に大きな歌声に変わっていました。帰りのみなさんの笑顔が印象的でした。

第2回会員交流会

11月15日（水）13：30～
三潴生涯学習センター

第2回の会員交流会では多くの男性会員や一般の方もご参加いただきました。コーラスの田中先生も歌に幅が出て心強いと指揮にも力が入っていました。



女性委員会では、年々減少している女性会員数の拡大を目指し、委員1名につき1名以上の新しい会員を仲間に、と声かけを行っています。
シルバー人材センターに少しでも興味のある方がおられましたら、ぜひお誘いください。また、情報の提供もお待ちしています。

「ごあいさつ

広報部長 廣重 敏恵



明け
まして
おめで
とうご
ざいま
す。

昨年も広報・普及啓発活動

(お祭りイベント、商業施設、
金融機関前でのチラシ配布)

など、会員の皆さま方のご協
力を賜わり、心より感謝申し
上げます。

今年も久留米市シルバー人
材センターの情報をさらに発
信し、会員拡大に繋げたいと
思っております。

会員の皆さまが健康で安全
にご活躍くださいますようお
祈り申し上げますとともに、
広報活動にもご協力を賜わり
ますようお願い申し上げ、新
年の「ごあいさつ」といたします。

シルバー人材センター 普及啓発活動

《金融機関前 チラシ配布》

10月13日（金）8：30スタート

【配布場所】

久留米郵便局（日吉町）／福岡
銀行（東久留米支店・花畠支店）
／西日本シティ銀行（東久留米
支店）／筑邦銀行（国道通支店）

【参加人数】
約24名（総務委員・女性委員・
広報委員・センター職員）



郵便局前



福岡銀行前



西日本シティ銀行前

マックスバリュ（2店舗） チラシ配布

10月26日（木）9：30～11：30

【配布場所】
マックスバリュ久留米西店／田
主丸店

【参加人数】
17名（シルバー会員・センター
職員）



久留米西店前



《ひるねひとみづま祭り》

チラシ配布

11月5日（日）9：30スタート

【配布場所】

水沼の里2000年記念の森

【参加人数】

15名（広報委員会・地区会員・センター職員）



サンライフ留米

以上の方は無料で利用できる定期ですがトレーナーによる指導もありますので、これらを

活用して自身の健康維持と社会貢献（医療費削減等）に努め、

末永くシルバー会員として就業し、楽しい生活を送りたいと

思っています。

（広報委員会）

新しい年を迎えて、会員の皆様の「ご健勝をお祈りいたします。今年も色々な抱負等がある

と思いますが、会員の平均年齢は72歳を超えており、私の周り

でも、その予備軍を含むと生活習慣病の方が30%近くおられます。

編集後記

なお、みづま祭り翌日の6日には、ボランティア活動として会場の清掃を行いました。

剪定班 女性会員紹介

本部剪定7班 班長

江崎 明吉

一昨年12月に女性として初めて剪定班に入られました佐藤文子会員を紹介いたします。

入会されたきっかけは、ご主人が私達の班で就業されていることもあり、世間話をしている中で「うちの家内も松の手入れができるよ」と聞いたので、「それではシルバー人材センターに入会されたらどうですか」と話をしていたところ、本人も同意され、私達の班に加入されました。

小柄ではありますが、活発で明るく我々の班にもすぐ溶け込まれ、皆とも和気藹藹(わきあい)と、日々頑張っておられます。特に松の剪定等は、安心して任せられますし、私としても心強く思っています。



就業の楽しさ

本部剪定7班 佐藤 文子

私は一昨年シルバーに入会し、剪定7班で7名中紅一点で頑張っております。

班長を始め、男性の方々に助言を頂き、本当に楽しく、和気藹藹とした仕事場です。

女性の皆さん、剪定班に入つて就業してみませんか。楽しいですよ。お待ちしています。

孫自慢

塚本 利夫さん

まごじまん



小田 朋子さん

年に一度、帰国時にしか会えず淋しい限りですが、世界で活躍する大切な自慢の孫です。

日本でもリサイタルなどを開くことがありますので、どうぞよろしくお願いいいたします。

在ドイツに在住し、ピアーストとして新聞に取り上げられるほど活躍しております。

新年おめでとうございます。会員の塚本利夫です。シルバーに入会して約17年になります。今回は孫の『小田 朋子(おだともこ)』を自慢させてください。

朋子は東京芸術大学を経てドイツ国立ミュンヘン音楽大学大

学院を修了後、2017年の月に

同大学マイスター課程を修了。現

して新聞に取り上げられるほど

活躍しております。

孫

会員 塚本 利夫(つかもと としお) 84歳
平成12年入会



表紙写真「左義長」

左義長(さぎちょう)の起源は、平安時代から宮中で行われていた小正月(1月15日)の行事だといわれており、正月に注連(ぬ)飾りや門松で迎えた歲神(としのかみ)さまを、それらを焼くことで見送る意味があるとされています。

全国で広く見られる習俗で、地方によってさまざま呼び方がありますが、久留米周辺では「さぎっちょ」という呼び方があり、「左義長」が原型であることが推測できます。表紙の写真は、宮ノ陣の筑後川河川敷で昨年の1月14日に行われた「さぎっちょ」です。